

# 4

## 環境トピックス

日本郵政公社では、「環境基本宣言」に基づき「できることから始める」を合言葉に、環境に関する様々な問題に取り組んでいます。平成17年度における主な取組をご紹介します。

### ISO14001 認証取得拡大

前年に郵便局2局がISO14001の認証を取得しましたが、取組を拡大し平成17年11月に27の郵便局で認証取得しました（詳細は24ページをご覧ください）。



### 郵政公社版 環境マネジメントシステム導入

ISO14001の認証取得に取り組む郵便局以外の全ての郵便局で、ISO14001を参考とした『郵政公社版環境マネジメントシステム・簡易版マニュアル』を導入し、環境マネジメントシステムへの取組を開始しました（詳細は22ページをご覧ください）。



### 環境関連施策データ 把握システム

これまで、公社の環境負荷については一部の郵便局及びその他施設からのサンプリング調査により徴収したデータによる推計計算を行っていましたが、全ての郵便局等施設から光熱水等データを報告させる「環境関連施策データ把握システム」が完成、平成18年度から定例報告を開始しています（詳細は23ページをご覧ください）。

## ハイブリッド車の導入

平成17年11月に、郵便集荷用に使用している小型貨物自動車（2t車）53両に初めてハイブリッド車を導入し、東京多摩郵便局ほか46の郵便局に配備しました（詳細は34ページをご覧ください）。



## 環境教育・啓発

環境への取組を浸透させるため、様々な施策を行っていますが、平成17年度は6月の環境月間と7～8月にそれぞれ別の面を掲出することで紙資源削減を訴える「両面刷り」ポスターを郵便局等の各職場に掲出したほか、環境への取組の必要性を訴えるビデオ教材を作成し、郵便局職員への視聴を促しました（詳細は28ページをご覧ください）。

